

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月18日			
平成15年度	事業コード	15110	電話	042(769)8287
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	成人教育 班
事務事業名	公民館活動費本課分			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます。	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	63以前年度
施策名	第1施策	生涯学習機会の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

社会教育法

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
相模原市の公民館の基本姿勢である住民主体の公民館活動をさらに発展させ、地域の特色豊かな事業展開により、地域の特色あるまちづくりや、住民の自治意識の高揚をさらに一層図る。	地域住民
	対象数 23公民館区約61万人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
公民館を拠点に、市民の自主的な学習活動を支援すべく各種委託学級を開設するとともに、地域の特色を生かした新たな事業(「特色ある地域づくり事業」)を、2公民館で展開。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	女性学級開設率	開設公民館数/公民館数*100	市民が自主的・主体的に開設・運営を行う代表的な事業である女性学級の開設数により、学習ニーズの高まりを検証する	57	61	61	70	91
活動指標	特色ある地域づくり事業参加者数	現年度事業参加者数/前年度事業参加者数*100	市民の自主的な学習活動の広がりによる、事業参加者の増			100	150	133

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	3,865	4,178	2,433	4,640	3,712
	人員・時間数	520	560	640	760	960
	人件費	2,164	2,330	2,663	3,162	3,994
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	6,029	6,508	5,096	7,802	7,706
特定財源	0	0	0	0	0	
対象数	13	14	16	19	24	
対象の単位あたり経費	463.8	464.9	318.5	410.6	321.1	

10 個別評価

(1)達成度 評価 C ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
		説明	学級準備委員の募集や、企画に参画する市民の募集などについては、公民館報や地域情報紙等で行われているものの、様々なチャンネルをフルに利用したアピールがまだまだ不足していると思われる。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 市民自身が身近な地域社会のことを考える上で、非常に貴重な機会となっている。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	市民の主体的な活動という面で、非常に重要なきっかけづくりの場となっている
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 職員直営で行っている他市に比べ、地域住民とのパートナーシップによる事業展開は、地域づくりの面で有効である。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	個人に還元される部分の経費については、受益者負担をお願いしている。すべての地域住民が公民館事業の対象になるよう、様々なジャンル、対象者別の事業を行っている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： より多くの住民の参画を促すため、地域住民に対し、さまざまな形で事業についてアピールを行っていく必要がある。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 住民の参画が大前提となっているこの公民館運営方式は、独創性が強く他自治体との比較は難しい。
	今後の進め方	
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 事業は、時宜に合ったものであると考えられるが、より広い住民の参画に向けてITの活用など、今までにはない新しいチャンネルを利用していく必要がある。また今後、公民館事業全体の体系を見直すことによる、より実効的な事業実施を検討していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント